

学生への主な支援制度

奨学金制度

教育委員会では、町内に住所を有する方、または町内に住所を有する方の子弟などで、成績などが優秀であるにもかかわらず、経済的理由で修学困難な状況である学生などに対し、奨学金を「給付」（返還不要）する奨学金事業を実施しています。

令和4年度における奨学金事業の受け付けを10月1日から実施します。

▶ 高校生など 月額 10,000 円以内

※通学費用 3,000 円以内の加算あり

▶ 大学生など 月額 40,000 円以内

※町内の高校の卒業生は、20,000 円以内の加算あり



▶ 申込み（問合せ）

教育委員会管理課 ☎ 49 - 0088

町公式ホームページ

医療技術者等修学資金貸付制度

町では、町内に住所を有する方、または町内に住所を有する方の子弟で、将来、町内の医療機関などにおいて業務に従事する意志がある方でその養成施設に在学している方に対し、修学資金の貸し付けを行っています。

▶ 医師、歯科医師

月額 150,000 円以内

▶ 薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、保健師、助産師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、保育士、幼稚園教諭

月額 50,000 円以内

▶ 申込期限

8月31日（消印有効）

▶ 申込み（問合せ）

● 医療技術者、社会福祉士、介護福祉士

保健福祉センター健康推進課

☎ 42 - 1287

● 保育士、幼稚園教諭

静内庁舎福祉課

☎ 49 - 0288（直通）



町公式ホームページ

対象学生 次の2つの要件を満たす方……………

- 町外の「大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校等」に在学しており、国内かつ町外にお住まいの方
- 保護者などが町内に住所を有する方

申込方法 ……………

申込書に住所、氏名、生年月日、学校名などの必要事項を記載のうえ、**学生証の写し**または**在学証明書**などを添えて、メール、郵送または持参によりお申し込みください。

申し込み（問合せ）……………

〒 059-3195

北海道日高郡新ひだか町三石本町 212 番地

三石庁舎農政課 33 - 2113（直通）

※静内庁舎農政課（持参のみ受け付け）

申込専用アドレス ……………

hurusatobin@town.shinhidaka.lg.jp



温かいメッセージ
をいただきました。

ありがとうございます

学生応援ふるさと便事業運営者 様

今回このような事業を企画してくださり心から感謝致します。

大学1年次、2年次の中にはまだ大学に通ったことのない学生もいるのではないかと思います。2年で卒業する学校に通っている学生は、一度も学校に通うことなく卒業するかもしれません。

私は今大学4年次で、1年次、2年次は普通に大学に通っていました。まだ幸せ者だと思います。

新ひだかから学びを広げるために進学した学生が、コロナ禍で辛い思いをしています。

どうか希望するすべての学生に、温かい思いが込められたふるさと便が届きますようお願いしております。

札幌市内の大学に通う学生さんより

ふるさとから

「思い」を乗せて。

町外に住んでいる学生に特産品を届けます。

申込期限

8月31日 日火まで



町公式ホームページ



お米は真空パックで、長期保存が可能です。

お手軽に調理が可能です

※7月1日から受け付けを開始し、7月5日から順次発送しています。7月15日現在で、84件の申し込みがありました。

学生応援ふるさと便 の内容

- ①しずない産米（万馬券：300 g 20袋）6kg
- ②日高昆布万能ドレッシング 1本
- ③えぞ鹿肉缶詰（190 g）1缶
- ④北海道産はちみつ3点セット（40 g × 3点）1袋
- ⑤日高昆布ねりこみそば「日高の風」1袋

※都合により内容を変更する場合があります。

町では、ふるさと新ひだか町を離れて町外で生活する学生が、新型コロナウイルスの影響により帰省などの自粛や不自由な生活を余儀なくされている状況から、不安な気持ちや精神的負担の軽減を図るため、ふるさとからエールを添えて「学生応援ふるさと便」の小包（町特産品の詰め合わせ）を贈る取り組みを実施しています。

対象の学生および保護者の方は、期日までにお申し込みください。